

平成29年度 学校教育自己診断・保護者結果

回収率: 289/327(88.3%)

1 学校の施設・設備に関するもの

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E (%)

	診断内容	A+B	C+D	E
1	児童生徒の生活・学習の場として、教育環境(校舎や設備など)が適切に整備されている。	54.8	42.7	2.4
2	児童生徒の学習に必要な教材・教具が適切に準備されている。	78.2	13.9	8
3	学校の施設や設備は児童生徒の安全に十分配慮され整備されている。	55.9	38.9	5.2
4	本校の通学バスに安心して乗せることができる。	88.7	7	4.4

2 教職員に関するもの

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない

	診断内容	A+B	C+D	E
5	教職員は児童生徒の障がいについてよく理解している。	86.8	10	3.1
6	教職員は学習内容や学校生活の様子を連絡帳や学年便り、学習の記録などによって、よく知らせている。	94.2	5.2	0.7
7	学校・担任は保護者の質問や相談に適切に対応している。	93.5	4.8	1.7

3 教育内容・学校の体制に関するもの

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない

	診断内容	A+B	C+D	E
8	個別の教育支援計画(目標・内容等)の策定にあたって十分協議がなされている。	89.6	6.9	3.5
9	学校・担任は児童生徒の障がいにあつた指導内容や指導方法を工夫して適切な指導をしている。	85.8	11	3.1
10	学校・担任は仲のよい学習集団づくりに取り組んでいる。	87.8	5.5	6.6
11	運動会や学習発表会、遠足、宿泊学習、修学旅行等の特別活動は、児童生徒の障がいに応じて適切に計画・実施されている。	87.5	6.6	5.9
12	学校は進路についての情報をよく知らせ、進路指導を計画的に行っている。	85	8.3	6.6

4 その他

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない

	診断内容	A+B	C+D	E
13	児童生徒は学校へ行くことを楽しみにしている。	87.9	10.7	1.4
14	児童生徒は本校の給食に満足している。	80.8	12.8	6.4
15	学校は保護者が授業を参観する機会を適切に設けている。	94.4	3.2	2.5
16	学校は、地震や台風などの場合の対応について、児童生徒や保護者に行動マニュアルを知らせている。	89.3	8.7	2.2
17	学校は医療機関、子ども家庭センター、地域(学校、作業所、子ども会など)、その他の機関と連携して児童生徒の支援を進めている。	66.3	16.7	17
18	和泉支援学校に入学させてよかったと思っている。	90.9	3.5	5.6